

『天才アートがやってきた！ ～公共空間にアートの彩り』

特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構

▶電話 075-744-1339 ▶メール info@tensai-art.kyoto

事業目的・背景

市民や観光客が集まる区内の公共地下道等に、天才アートKYOTOが所蔵する作品アーカイブを活用した「アートポスター」をパネルにして展示することで、ややもすると無機質になりがちな空間にアートの華やぎとうるおいを与え、まちの魅力をさらにアップします。また、障害のある人の作品を広く公開することで共生社会の進展に寄与するとともに、本事業が終了した後も持続的・拡大的な取組につなげます。

事業概要

昨年度の展示事業の好評をふまえて、本年度は四条通の阪急電車地下通路の内、麩屋町通～柳馬場通間150mへと規模を拡大して、通路中央にある柱列の南北両面に天才アートKYOTO所属作家の作品アートポスターのパネル70点と説明・紹介パネル2枚を展示しました。

展示期間：令和元年12月3日～同2年2月24日(84日間)毎日。

活動期間

京都の特別支援教育や福祉関係者、美術の専門家、保護者が集まり2011年8月設立。障害のある人が学齢期より生涯にわたり継続してアート制作活動のできる場の提供や作品

の芸術的評価やデザイン化活用等の支援、販売収益の還元等、様々な事業や取組を進めています。障害のある人の芸術活動を学齢期から社会人まで生涯にわたる支援を行っているのは日本でも数少ない取組となっています。

成果

期間中約70万人※が通行しその目を楽しませました(※阪急電鉄による時間帯毎の通行人数調査による推定数/平日@7,100人・土休日@10,300人/平成30年調査)。

なお、展示を見た人がさらに当機構のHPにアクセスして、「初めて見る作品で驚いた」「今後も続けてほしい」「昨年に続いて今年も楽しく見ました」等のコメントや「作品ポスターを購入したい」「作品を購入したい」等の依頼が増えるなどの反響がありました。

今後の予定

今後も作品ポスターパネルの展示活動を継続したいと考えています。公共地下道等の空間活用のほか、オフィスビル・公共施設、商店街や様々なイベント会場等でも開催することで、まちの魅力発信や賑わいづくりと障害者芸術の普及を進めます。



作品ポスターパネルを見る通行人や観光客。かつてはさびれたような雰囲気があった四条通地下通路も照明や壁面が改修されて通行人も増えていて、多くの人の目を楽しませました。

(撮影：四条通富小路地下付近)



作品ポスターパネル例「ミュージックボックス」。ポスターパネルはB1判(高さ1030mm×幅728mm)で統一し、作品画像の下部に作者名を大きく印刷して、歩く人にも一目でわかるようにしています。



登録ボランティアの方々の協力作業により作品ポスターを専用額に装てんしています。また、設営や撤去作業時にも協力いただきました。

(撮影：天才アート新道アトリエ)